

# 愛知県議会議員

— 自民党1期 —

## 神谷 和利



「ジブリパークができたら毎週通う」と宣言したのは二十代後半の次男。我が家は揃ってジブリファンなのです。「ジブリ」とは、アニメ界の巨匠・宮崎駿監督の作品を世に送り出した「スタジオジブリ」

昭和36年1月2日生まれ。豊田市柿本町3-34。同自民党愛知県第11選挙区副支部長。元豊田市議会議員。豊田市少林寺拳法協会会長。ボイスカウト豊田地区副協議会長。愛知県議会経済労働委員会。愛知県議会安全・安心対策特別委員会。

### 実は私「ジブリ信者」です

の略称。「風の谷のナウシカ」「天空の城プティタ」となりの「トトロ」「火垂るの墓」「魔女の宅急便」「もののけ姫」「千と千尋の神隠し」など、ジブリの名作は枚挙に暇がありません。作品の多くは異世界のファンタジーですが、そこには自然に対する畏怖、環境破壊に対する「ジブリパーク」開業へ今から周辺整備をする警鐘、戦争の痛ましさをのメッセージが強く込められています。

当時子育て世代だった私たちの年代の多くは、家族で「ジブリ信者」なのです。三年前の夏、豊田市美術館で開催された「ジブリの立体建造物展」に具内外から観客が押し寄せ、夏休み中、大渋滞を起

こしたのは記憶に新しいところですが。愛知県は、愛・地球博記念公園内に、スタジオジブリ作品の世界観を表現した「ジブリパーク」整備構想を発表しました。令和4年秋に3つのエリア、さり明らかです。今のうちから駐車場の拡充、周辺道路網の整備、愛知環状鉄道やリニエの輸送体制強化などを始める必要があります。

らに翌年に2つのエリアが開業する予定と聞いています。ジブリ信者をなめてはいけません。休日ともなれば全国からファンが押し寄せることは必ずしも、会場周辺が大混雑することとは火を見るより明らかなのです。

私は、愛・地球博の開催中だった平成17年、豊田市議会6月定例会の一般質問で「となりのトトロ村」の建設構想として「サツキとメイの家」を豊田市内に移築すること提案しましたが、実現には至りませんでした。

もしジブリパークが豊田市内にできたなら良かったのか、悪かったのか。トトロにきいてみたいものです。